

## 第2章 ごみ処理の概要

### 1 計画処理区域内人口の状況

平成15年度における計画処理区域内人口は、平成15年10月1日現在で、8,881千人であり、すべて計画収集人口である。

### 2 ごみの収集状況

分別収集の状況を表2-1に示す。(市町村毎の分別収集の詳細については、第2編統計資料第2章1分別収集の実施状況を参照。)

ただし、資源ごみについては缶・びん等を同時に収集する等の混合収集を実施している市町村があるが、全体として分別区分数は増える傾向にある。

収集回数は、可燃ごみあるいは混合ごみの週2回収集が多く、不燃ごみ・資源ごみ・粗大ごみについては、月1~2回の収集が多い。

表2-1 分別収集の状況

区分数	市町村数	市町村名
12	3	泉佐野市、熊取町、田尻町
11	1	岸和田市
10	2	摂津市、泉南市
9	8	豊中市、吹田市、寝屋川市、箕面市、東大阪市、阪南市、豊能町、能勢町
8	4	門真市、交野市、大阪狭山市、美原町
7	8	池田市、高槻市、守口市、枚方市、八尾市、四條畷市、島本町、太子町
6	9	大阪市、貝塚市、富田林市、河内長野市、松原市、大東市、高石市、藤井寺市、岬町
5	6	和泉市、柏原市、羽曳野市、忠岡町、河南町、千早赤阪村
4	3	堺市、泉大津市、茨木市

### 3 ごみの排出状況

ごみの排出総量等の推移を表2-2に示す。排出総量は4,163千tであり、前年度より21千t減少している。排出量内訳については、計画収集量が3,777千tで排出総量の90.7%を占めている。

また、計画収集量の収集形態別内訳を図2-1に示す。市町村直営が1,383千tで計画収集量の36.6%を占め、委託が939千tの24.9%、最も多いの

が許可業者による収集で、1,455千tと全体の38.5%を占めている。

この計画収集量のごみ種類別内訳を図2-2に示す。混合ごみの割合が高く、全体の56.7%を占めている。これは、大阪市、堺市、東大阪市の人口50万人以上の大都市が混合収集を行っているためであり、3市の混合ごみの合計は1,968千tで、計画収集量に占める割合が52.1%と多いためである。

なお、府民1人1日当りのごみ排出量の推移を図2-3に示す。前年度より8g減少して、1,284gとなっている。

市町村別の生活系ごみ、事業系ごみの排出量等を表2-3に示す。生活系ごみは2,214千tでごみ排出総量の53.2%、事業系ごみは1,949千tで46.8%を占める。

表2-2 ごみ排出総量等の推移

(単位：t)

区分	排出総量	計画収集量				直接搬入量	自家処理量
		直営	委託	許可	合計		
平成11	4,309,414 (100%)	1,603,133	920,505	1,477,704	4,001,342 (92.9%)	308,072 (7.1%)	0 (0.0%)
平成12	4,351,790 (100%)	1,593,603	930,153	1,491,978	4,015,734 (92.3%)	336,056 (7.7%)	0 (0.0%)
平成13	4,306,270 (100%)	1,517,231	937,890	1,492,079	3,947,200 (91.7%)	359,070 (8.3%)	0 (0.0%)
平成14	4,184,731 (100%)	1,421,228	921,147	1,472,005	3,814,380 (91.1%)	370,351 (8.9%)	0 (0.0%)
平成15	4,163,311 (100%)	1,382,827	939,423	1,455,221	3,777,471 (90.7%)	385,840 (9.3%)	0 (0.0%)

(注)( )内は排出総量に対する百分率

図2-1 計画収集量の収集形態別内訳(直接搬入量除く)

(単位：千t)

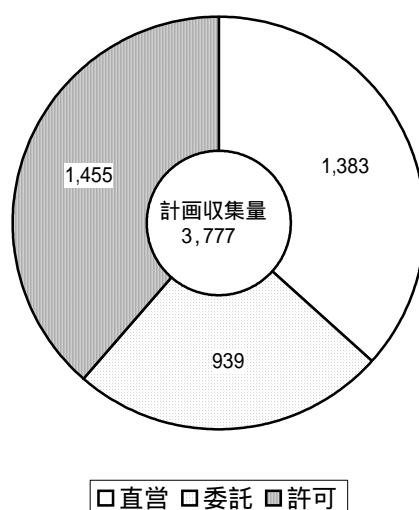


図 2 - 2 計画収集量のごみ種類別内訳

(単位：千 t)

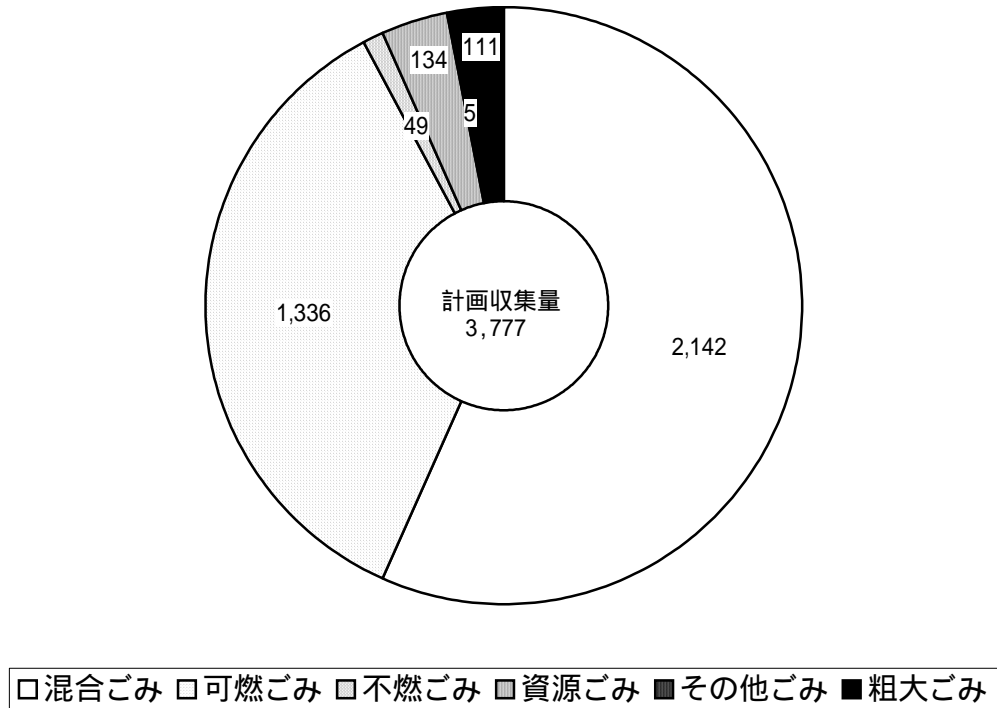
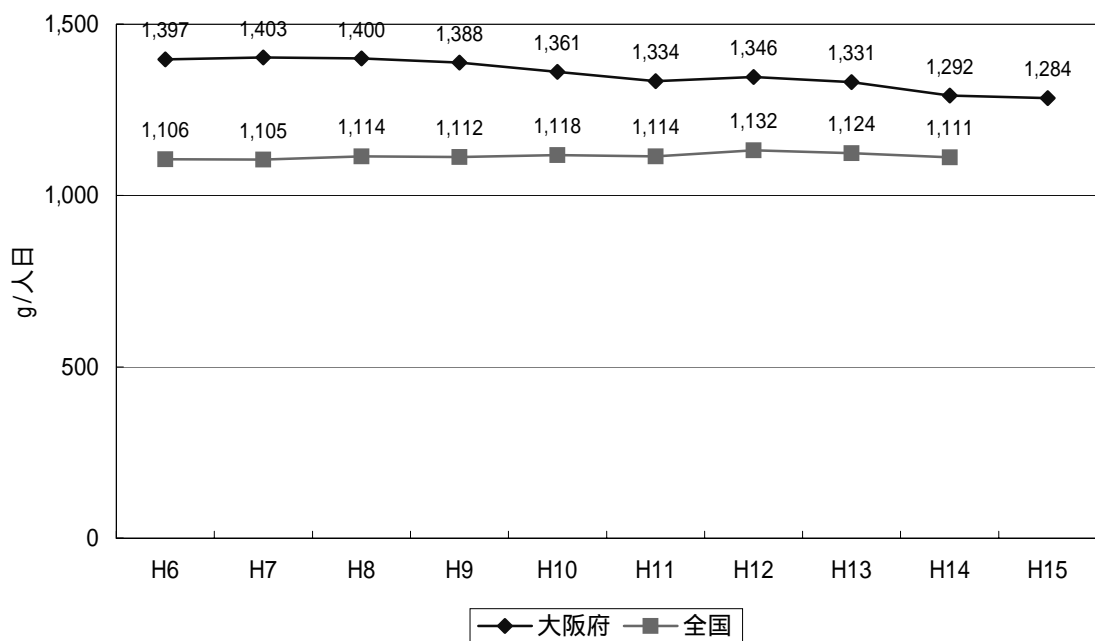


図 2 - 3 1人1日当りのごみ排出量の推移



(注) 平成15年度の全国の数値は環境省で集計中。

表2 - 3 生活系ごみ及び事業系ごみの排出量

市町村名	人口 (人)	生活系ごみ		事業系ごみ		ごみ総量	
		(t)	1人1日当りの排出量 (g/人日)	(t)	1人1日当りの排出量 (g/人日)	(t)	1人1日当りの排出量 (g/人日)
大阪市	2,626,635	649,970	678	1,014,932	1,059	1,664,902	1,737
堺市	799,575	196,399	673	156,447	536	352,846	1,209
岸和田市	204,415	43,000	576	49,270	660	92,270	1,237
豊中市	393,512	91,262	635	58,518	407	149,780	1,043
池田市	100,850	26,921	731	11,047	300	37,968	1,031
吹田市	350,483	82,056	641	51,956	406	134,012	1,048
泉大津市	77,902	31,567	1,110	3,967	140	35,534	1,250
高槻市	355,657	87,728	676	79,141	610	166,869	1,285
貝塚市	89,692	24,838	759	21,111	645	45,949	1,404
守口市	150,552	34,540	629	21,988	400	56,528	1,029
枚方市	408,099	83,299	559	37,802	254	121,101	813
茨木市	263,437	72,308	752	62,108	646	134,416	1,398
八尾市	275,092	63,774	635	31,869	317	95,643	953
泉佐野市	101,001	30,618	831	27,488	746	58,106	1,576
富田林市	126,222	32,868	713	5,129	111	37,997	825
寝屋川市	250,324	59,056	646	25,516	279	84,572	926
河内長野市	121,998	25,439	571	7,210	162	32,649	733
松原市	131,085	33,629	703	14,160	296	47,789	999
大東市	128,805	28,034	596	16,622	354	44,656	950
和泉市	180,127	61,695	938	8,506	129	70,201	1,068
箕面市	124,357	31,754	700	16,859	371	48,613	1,071
柏原市	77,971	23,453	824	4,558	160	28,011	984
羽曳野市	121,537	41,898	944	1,215	27	43,113	972
門真市	136,547	29,389	590	29,748	597	59,137	1,187
摂津市	85,575	18,649	597	18,421	590	37,070	1,187
高石市	62,001	22,229	982	2,787	123	25,016	1,105
藤井寺市	66,828	16,222	665	15,708	644	31,930	1,309
東大阪市	516,163	124,625	661	109,062	579	233,687	1,240
泉南市	65,640	16,897	705	9,781	408	26,678	1,114
四條畷市	57,211	15,159	726	4,841	232	20,000	958
交野市	78,637	18,257	636	6,779	236	25,036	872
大阪狭山市	57,124	15,472	742	3,868	186	19,340	928
阪南市	60,217	15,515	706	7,363	335	22,878	1,041
市計	8,645,271	2,148,520	681	1,935,777	613	4,084,297	1,294
島本町	29,834	6,909	634	1,532	141	8,441	775
豊能町	25,964	6,580	694	1,008	106	7,588	801
能勢町	14,133	3,110	603	1,334	259	4,444	861
忠岡町	17,944	5,753	878	2,158	329	7,911	1,208
熊取町	43,657	11,466	720	4,634	291	16,100	1,010
田尻町	7,260	2,234	843	768	290	3,002	1,133
岬町	19,571	8,022	1,123	536	75	8,558	1,198
太子町	14,489	3,516	665	276	52	3,792	717
河南町	16,869	4,694	762	618	100	5,312	863
千早赤阪村	6,848	1,666	667	271	385	1,937	775
美原町	39,480	11,705	812	224	16	11,929	828
町村計	236,049	65,655	762	13,359	155	79,014	917
府合計	8,881,320	2,214,175	683	1,949,136	601	4,163,311	1,284

1人1日当りごみの排出量 = ごみ量(g) ÷ 人口 ÷ 365

#### 4 ごみの処理状況

府内におけるごみ処理状況の推移を図2-4に、平成15年度ごみ処理の系統及び市町村別ごみ処理状況を図2-5及び表2-4に示す。ごみ排出総量4,163千tのうち、95.4%に当たる3,957千tが焼却されている。

また、資源化処理されている量は173千tであり、処理方法別の資源回収量は、粗大ごみ処理施設から39千t、資源化施設から81千t、直接資源化（直接再生事業者等に搬入されるもの）によるものから30千t、その他に焼却残渣からの資源回収量が23千tある。

さらに、各自治体における資源回収以外にも自治会、子供会、婦人会等による集団回収等が行われており、平成15年度において245千tが資源回収されている。自治体における資源回収と集団回収を合わせた資源化量合計は419千tで、リサイクル率は9.5%である。

図2-4 ごみ処理状況の推移

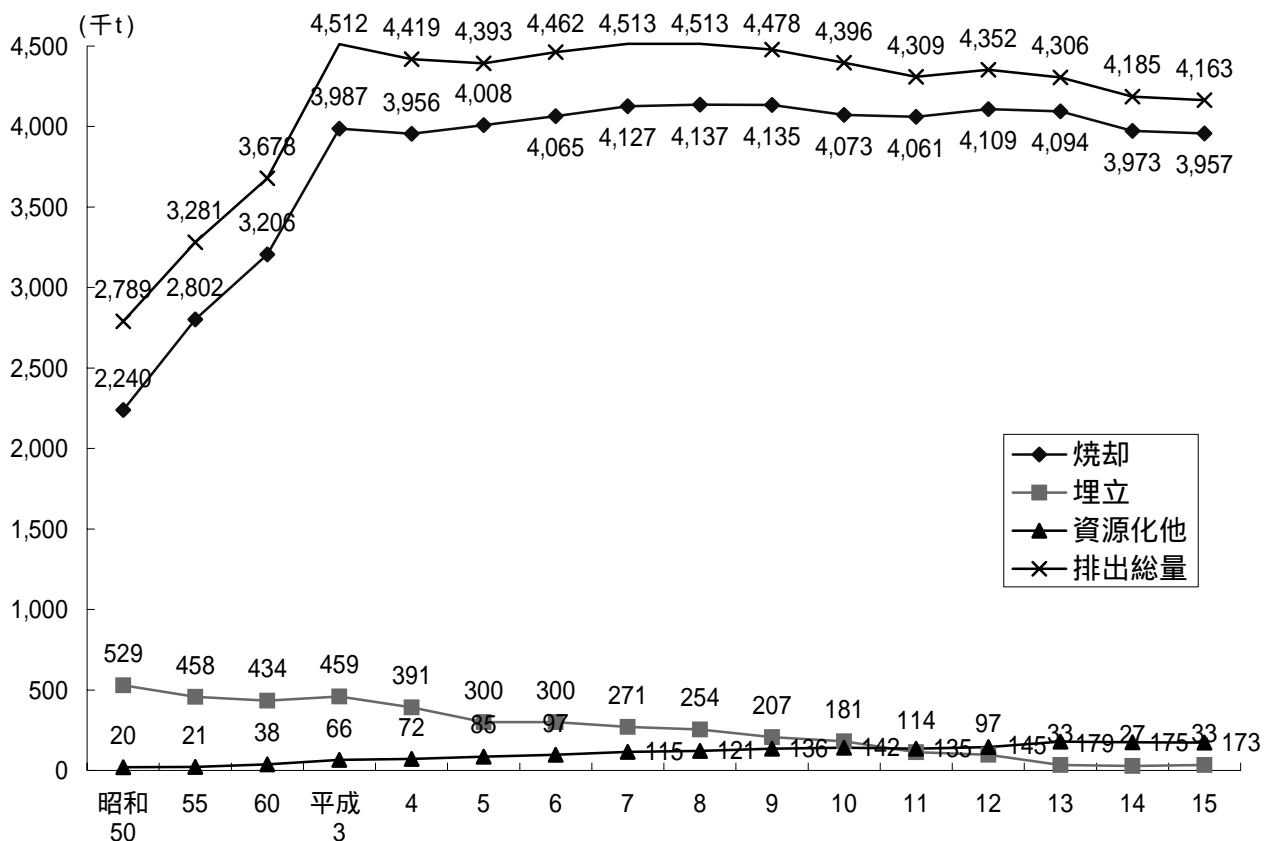


図2 - 5 ごみの処理系統図

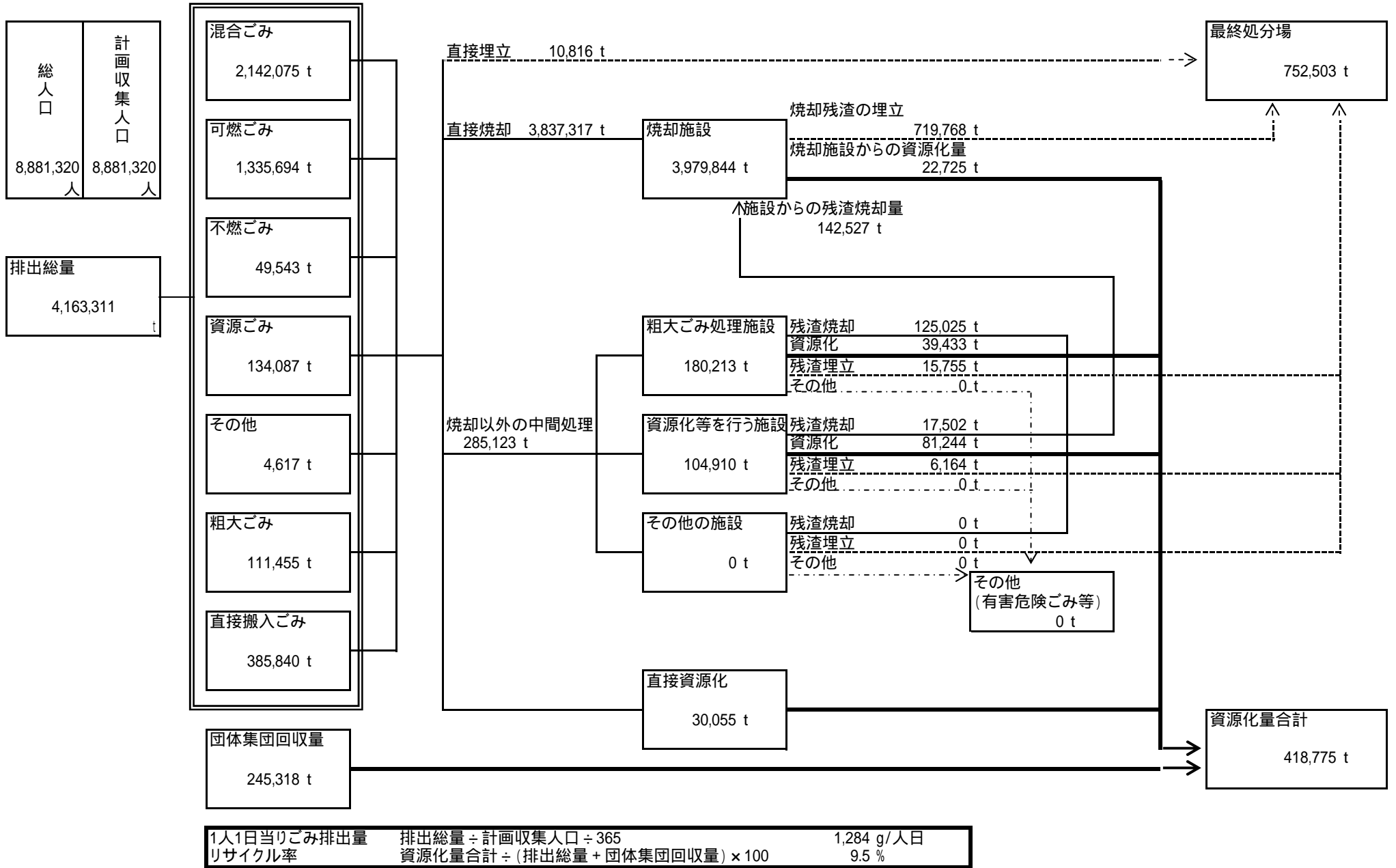


表2 - 4 ごみ処理状況一覧表

市町村名	計画収集人口 (外国人含) (人)	自家処理人口 (人)	処理内訳 (t/年)				焼却残渣 埋立量 (t/年)	自家 処理量 (t/年)	ごみ排出 総量 (t/年)
			焼却	資源化	埋立	その他			
大阪市	2,626,635	0	1,634,090	30,812	0	0	334,576	0	1,664,902
堺市	799,575	0	342,504	9,165	1,177	0	61,197	0	352,846
岸和田市	204,415	0	83,133	8,844	293	0	15,200	0	92,270
豊中市	393,512	0	135,724	9,191	4,865	0	24,063	0	149,780
池田市	100,850	0	35,035	2,560	373	0	5,329	0	37,968
吹田市	350,483	0	125,796	8,160	56	0	18,190	0	134,012
泉大津市	77,902	0	33,649	1,411	474	0	4,936	0	35,534
高槻市	355,657	0	160,428	6,392	49	0	28,433	0	166,869
貝塚市	89,692	0	43,031	2,880	38	0	7,865	0	45,949
守口市	150,552	0	51,175	4,668	685	0	8,334	0	56,528
枚方市	408,099	0	115,877	3,472	1,752	0	17,226	0	121,101
茨木市	263,437	0	111,400	23,016	0	0	7,593	0	134,416
八尾市	275,092	0	90,709	3,021	1,913	0	19,580	0	95,643
泉佐野市	101,001	0	55,428	2,573	105	0	7,586	0	58,106
富田林市	126,222	0	35,763	2,234	0	0	5,353	0	37,997
寝屋川市	250,324	0	77,149	5,905	1,518	0	13,718	0	84,572
河内長野市	121,998	0	28,715	3,934	0	0	4,144	0	32,649
松原市	131,085	0	35,209	4,679	7,901	0	7,394	0	47,789
大東市	128,805	0	43,091	1,565	0	0	8,433	0	44,656
和泉市	180,127	0	65,510	3,267	1,424	0	9,387	0	70,201
箕面市	124,357	0	45,682	2,931	0	0	5,389	0	48,613
柏原市	77,971	0	26,735	1,119	157	0	4,857	0	28,011
羽曳野市	121,537	0	41,388	1,387	338	0	7,476	0	43,113
門真市	136,547	0	53,953	4,465	719	0	8,553	0	59,137
摂津市	85,575	0	33,768	1,902	1,400	0	4,417	0	37,070
高石市	62,001	0	23,683	902	431	0	3,407	0	25,016
藤井寺市	66,828	0	30,482	1,448	0	0	5,385	0	31,930
東大阪市	516,163	0	227,358	6,329	0	0	44,495	0	233,687
泉南市	65,640	0	25,200	1,207	271	0	4,750	0	26,678
四條畷市	57,211	0	15,992	727	3,281	0	2,144	0	20,000
交野市	78,637	0	22,855	2,032	149	0	3,063	0	25,036
大阪狭山市	57,124	0	17,903	1,437	0	0	2,912	0	19,340
阪南市	60,217	0	20,862	1,765	251	0	3,933	0	22,878
市計	8,645,271	0	3,889,277	165,400	29,620	0	709,318	0	4,084,297
島本町	29,834	0	7,510	777	154	0	997	0	8,441
豊能町	25,964	0	5,741	1,652	195	0	622	0	7,588
能勢町	14,133	0	3,567	736	141	0	386	0	4,444
忠岡町	17,944	0	5,976	524	1,411	0	1,755	0	7,911
熊取町	43,657	0	14,317	1,708	75	0	2,036	0	16,100
田尻町	7,260	0	2,741	254	7	0	400	0	3,002
岬町	19,571	0	6,586	840	1,132	0	1,132	0	8,558
太子町	14,489	0	3,426	366	0	0	517	0	3,792
河南町	16,869	0	5,045	267	0	0	775	0	5,312
千早赤阪村	6,848	0	1,755	182	0	0	255	0	1,937
美原町	39,480	0	11,178	751	0	0	1,575	0	11,929
町村計	236,049	0	67,842	8,057	3,115	0	10,450	0	79,014
府合計	8,881,320	0	3,957,119	173,457	32,735	0	719,768	0	4,163,311

(注) 資源化量には焼却施設からの発生量(22,725t)も含めており、その分焼却量を調整している。

## 5 ごみ処理施設の概要

### (1) ごみ焼却施設

府内におけるごみ焼却施設は表2-5に示すとおり、平成15年度末現在において12市4町9一部事務組合に50施設91炉があり、1日当たりの処理能力は16,381tである。年間の焼却実績は約399万tで、1日当たりに換算すると約1.1万tのごみを府内で焼却している事になる。

表2-5 ごみ焼却施設

項目	機械化バッチ	全連続	計
施設数	1	49	50
公称能力(t/日)	46	16,335	16,381

### (2) 粗大ごみ処理施設

粗大ごみ処理施設とは、粗大ごみを対象に破砕、圧縮等の処理及び有価物の選別を行う施設のことです。府内における粗大ごみ処理施設は表2-6に示すとおり、平成15年度末現在において12市4町9一部事務組合に29施設があり、1日当たりの処理能力は1,793tである。年間の処理実績は約185千tで、このうち21%にあたる約39千tが資源化されている。

処理方式の破砕とは、原則として家具等の可燃性粗大ごみを破砕することにより、焼却施設で容易に焼却し得るように処理することで、併用とは可燃性及び不燃性の粗大ごみを破砕(粉砕)する施設のことです。

表2-6 粗大ごみ処理施設

項目	破砕	併用	計
施設数	5	24	29
公称能力(t/日)	140	1,653	1,793

### (3) 不燃物処理・資源化施設

不燃物処理・資源化施設とは、選別施設、圧縮・梱包施設等の施設(前処理を行うための処理施設を含む)で粗大ごみ処理施設、保管施設以外の施設のことです。府内における不燃物処理・資源化施設は、平成15年度末現在において6市1町5一部事務組合に12施設があり、1日当たりの処理能力は170.9tである。年間の処理実績は23,988tで、このうち約72%にあたる17,204tが資源化されている。



(4) 埋立処分地施設

府内における埋立処分地で受入れ可能な施設は表2-7に示すとおり、平成15年度末現在において7施設、残余容量は2,073千 $m^3$ あり、年間の埋立処分量実績242千 $m^3$ で推移すると、約8.6年分の残余年数がある。

設置場所は山間部4カ所、平地部2カ所、海面部1カ所である。

表2-7 埋立処分地

施設数	埋立地面積( $m^2$ )	全体容量( $m^3$ )	残余容量( $m^3$ )
7	932,725	13,486,349	2,073,487

(5) リサイクルプラザ

リサイクルプラザとは、1日当たり5t以上の処理能力を有する資源化施設で、不用品の補修や再生品の展示等、一般市民向けの啓発を行っている施設である。

府内におけるリサイクルプラザは、平成15年度末において5市(大阪市・堺市・吹田市・箕面市・門真市)に5施設あり、1日当たりの処理能力は95tである。年間の処理実績は13,317tで、このうち約74%にあたる9,908tが資源化されている。

(6) スtockヤード

Stockヤードとは、資源ごみとして回収した紙・プラスチック類、資源化施設等から選別された金属類等を、資源化目的のために一時的に保管する施設のことである。府内におけるStockヤードは、平成15年度末において8市2町4一部事務組合に18施設あり、施設面積は12,199 $m^2$ 、年間の保管実績量は14,304tとなっている。



市町村・一部事務組合名	施設名	所在地 (TEL)	処理方式 及び炉型式	公称能力 及び炉数 (t/日)	着工及び 竣工 年月日	処理実績 (t/年)	前処理 設備の有無	余熱利用状況及び 発電能力	灰処理設備	排ガス処理設備	排水処理設備	放流先	運転管理体制		施工会社名
													直	委	
堺市	クリーンセンター 南工場	御池台5-1-1 072(299)0700	ストーカ式 全連続	450 (150)×3	S46.2.1 ) S48.3.31	121,134	無	場内温水利用 場外温水供給	薬剤処理	EP 半湿式	凝沈+砂ろ過+キレート処理(灰出し、 水噴射)	下水道			川崎重工業(株)
	クリーンセンター 東第一工場	石原町1-102 072(252)0815	ストーカ式 全連続	300 (150)×2	S48.12.26 ) S52.3.31	87,593	有	場内温水利用 場外蒸気供給	薬剤処理	BF	凝沈+砂ろ過+キレート処理(洗煙、 灰出し、純水装置、ボイラ排水)	下水道			丸紅(株)
	クリーンセンター 東第二工場	石原町1-102 072(252)0815	ストーカ式 全連続	460 (230)×2	H5.6.24 ) H9.3.31	135,000	有	場内温水利用 場内蒸気利用 発電(場内用及び関電 へ売電)	薬剤処理	BF	凝沈+砂ろ過+キレート処理	下水道			(株)クボタ
	小計			1,210 7		343,727									
池田市	クリーンセンター	桃園2-3-2 072(751)0501	ストーカ式 全連続	180 (60)×3	S56.9.1 ) S58.9.30	35,035	有	場内温水利用	薬剤処理	半乾式 EP	凝沈(ごみピット、灰出し排水)	下水道			日本鋼管(株)
吹田市	北工場 第2工場	千里万博公園4- 1 06(6877)3038	ストーカ式 全連続	450 (150)×3	S54.4.1 ) S56.12.31	128,222	有	場内蒸気利用 発電(場内用及び関電 へ売電)	酸抽出処理	EP 洗浄集塵	フライト処理(洗煙排水)	下水道			日立造船(株)
高槻市	前島クリーンセンター 第一工場	前島3-8-1 072(669)1950	ストーカ式 全連続	450 (150)×3	S54.4.1 ) S55.6.30	48,757	有	場内温水利用 場内蒸気利用	セメント固化	EP 洗浄集塵 活性炭吸着	凝沈+砂ろ過(灰出し、ボイラ排水)	下水道			日本鋼管(株)
	前島クリーンセンター 第二工場	前島3-8-1 072(669)1950	ストーカ式 全連続	360 (180)×2	H3.12.18 ) H7.9.30	106,349	無	場内温水利用 場内蒸気利用 場外蒸気供給 発電(場内用及び関電 へ売電)	セメント固化	EP 洗浄集塵 脱硝装置	凝沈+砂ろ過+キレート処理(灰出し、 ボイラ排水、洗煙排水)	下水道			川崎重工業(株)
	小計			810 5		155,106									
守口市	クリーンセンター 第4号炉	寺方錦通4-9-12 06(6991)3935	ストーカ式 全連続	142 1	S60.9.26 ) S63.3.31	46,827	無	場内温水利用 場内蒸気利用 発電(場内用)	セメント固化 薬剤処理	BF 乾式	凝沈(洗車排水) 凝沈+砂ろ過+キレート処理(洗煙、 灰出し、純水装置、ボイラ排水)	下水道			川崎重工業(株)





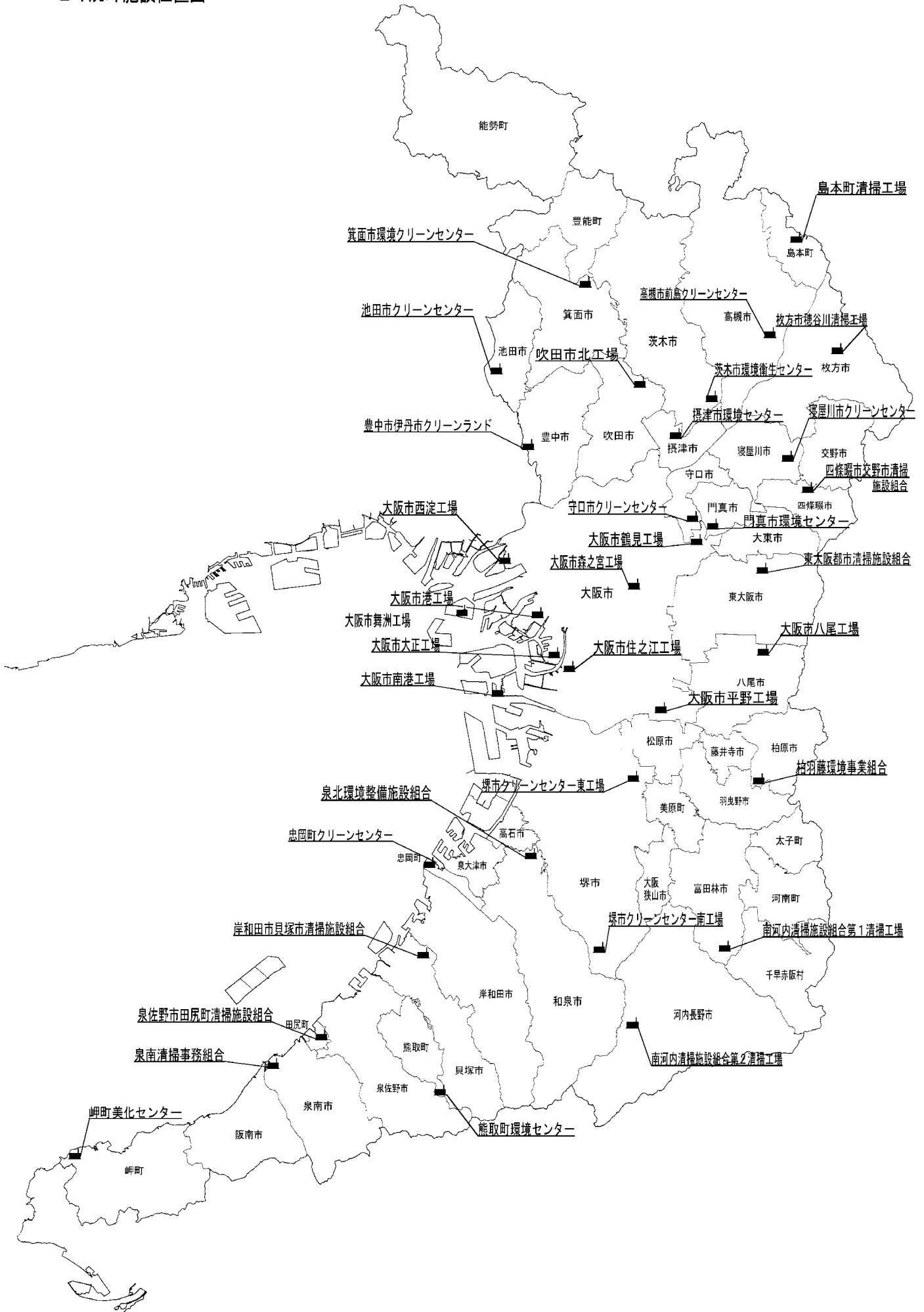


市町村・一部事務組合名	施設名	所在地 (TEL)	処理方式 及び 炉型式	公称能力 及び炉数 (t/日)	着工及び 竣工 年月日	処理実績 (t/年)	前処理 設備の 有無	余熱利用状況及び 発電能力	灰処理設備	排ガス処理設備	排水処理設備	放流先	運転管理体制		施工会社名
													直	委	
岸和田市 貝塚市清掃 施設組合	清掃工場 4号炉	貝塚市半田464 0724(27)6153	ストーカ式 全連続	150 1	S55.7.25 ) S57.5.31	31,774	有	場内温水利用 場外温水供給	薬剤処理	EP 洗浄集塵	凝沈+砂ろ過(灰出し、水噴射、ホィ 排水) 凝沈+砂ろ過+生物処理(ごみビッ ト、生活系、洗車排水) 凝沈+砂ろ過+キレート処理(洗煙排	無放流  無放流			川崎重工業(株)
	清掃工場 3号炉	貝塚市半田464 0724(27)6153	ストーカ式 全連続	150 1	S63.12.5 ) H元.9	29,075	有	場内温水利用 場外温水供給	薬剤処理	EP 洗浄集塵		下水道			川崎重工業(株)
	清掃工場 2号炉	貝塚市半田464 0724(27)6153	ストーカ式 全連続	150 1	H元.7 ) H4.2	31,623	有	場内温水利用 場外温水供給	薬剤処理	EP 洗浄集塵					川崎重工業(株)
	清掃工場 1号炉	貝塚市半田464 0724(27)6153	ストーカ式 全連続	150 1	H元.7 ) H5.3.31	33,728	有	場内温水利用 場外温水供給	薬剤処理	EP 洗浄集塵					川崎重工業(株)
	小計			600 4		126,200									
南河内清掃 施設組合	第1清掃工場	富田林市甘南備 2345 0721(33)6584	ストーカ式 全連続	300 (150)×2	S57.7.23 ) S60.7.30	75,181	有	場内温水利用 場内蒸気利用 発電(場内用)	薬剤処理	EP 洗浄集塵	凝沈(ホィ排水) 凝沈+砂ろ過+キレート処理(洗煙排 炉内蒸発酸化(ごみビット排水) 生物処理(生活系排水) 塩回収蒸発(洗煙排水)	草野川 佐備川			日立造船(株)
	第2清掃工場	河内長野市日野 1564-3 0721(55)7456	ストーカ式 全連続	190 (95)×2	H9.8.28 ) H12.3.31	28,892	有	場内温水利用	熔融処理 38t/24h(1炉)	BF 洗浄集塵	炉内蒸発酸化(ごみビット排水) 凝沈(灰出し、洗車排水) 生物処理(生活系排水)	無放流			日立造船(株)
	小計			490 4		104,073									
泉南清掃 事務組合	清掃工場	阪南市尾崎町 532 0724(84)0581	ストーカ式 全連続	190 (95)×2	S58.8.30 ) S61.3.31	46,062	有	場内温水利用 場内蒸気利用 場外蒸気供給	薬剤処理	BF 乾式	凝沈+砂ろ過+活性炭+キレート処理 (プラント排水) 凝沈+砂ろ過+生物処理(洗車排水)	無放流  下水道			日本鋼管(株)
合計 (伊丹市分含む)	50施設			16,640 91		4,060,104									
府合計	50施設			16,381 91		3,986,499									

(注) 1.豊中市伊丹市クワソンドのうち、カッコ書きは両市分を表し、外出し書きは豊中市分を表し、公称能力を474t/日、137t/日とし算出。

2.前処理設備とは破碎等焼却の前処理を行う設備であり、同一建物内、同一敷地内に設置されている場合に有りとする。

# ごみ焼却施設位置図



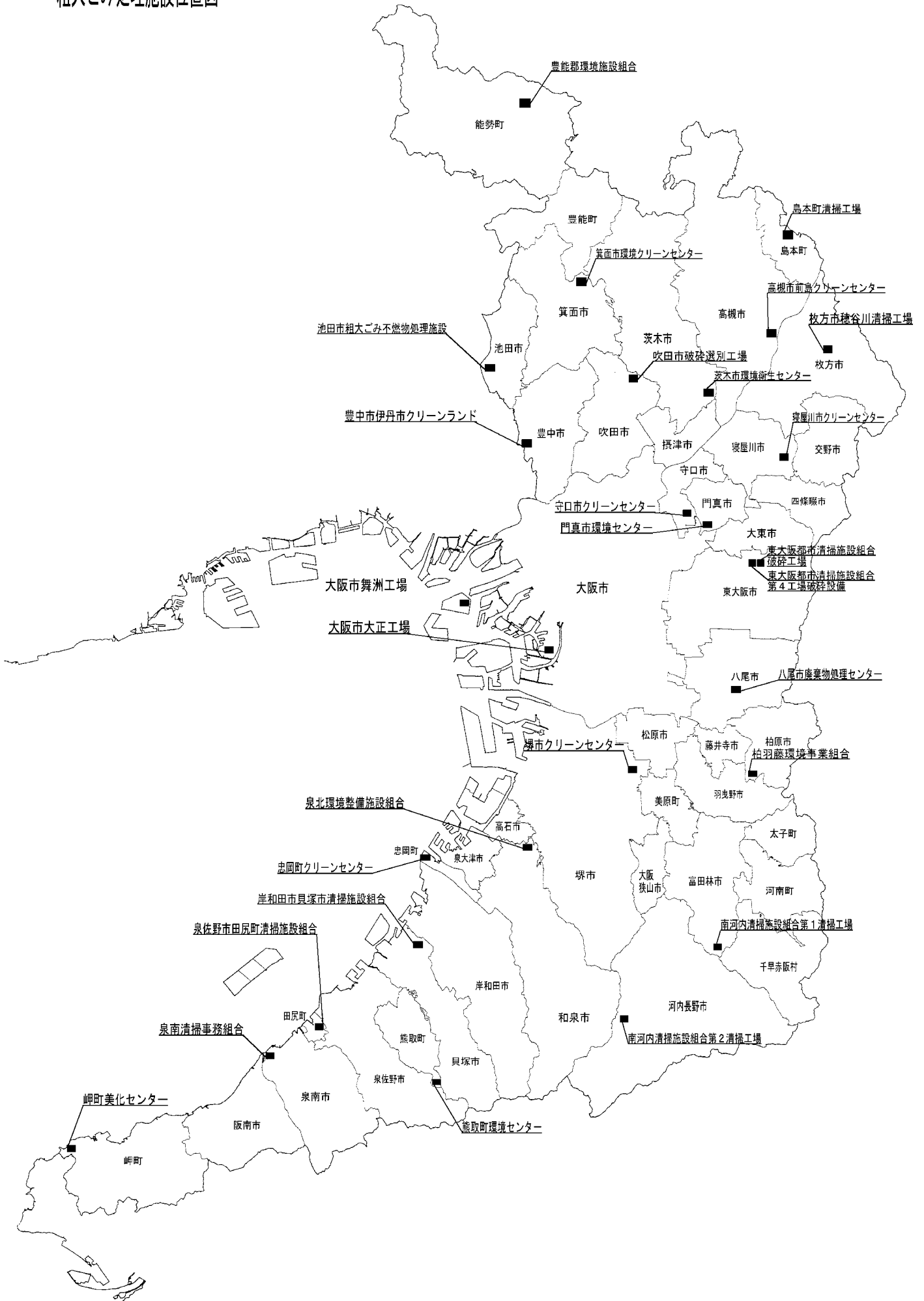


## (2)粗大ごみ処理施設の現況

市町村・一部事務組合名	施設名	所在地 (TEL)	処理方式	公称能力 (t/日)	着工及び 竣工 年月日	処理実績 (t/年)	選別数 (機械選別に限る)	運転管理体制		施設形態		施工会社名	資源化量	資源化率 (%)
								直営	委託	独立施設	焼却施設			
大阪市	大正工場 粗大ごみ破砕施設	大正区南恩加島1-11-24 06(6555)2096	併用	190	S61.11 S63.3.31	22,621	2種類					(株)タクマ	6,153	27.2
	舞洲工場 粗大ごみ破砕施設	此花区北港白津1-2-48 06(6463)4153	併用	170	H9.3.1 H13.4.27	18,483	3種類					日立造船(株)	3,700	20.0
	小計			360		41,104							9,853	24.0
堺市	クリーンセンター 東第一破砕施設	石原町1-102 072(252)0815	併用	100	S53.5.30 S54.3.31	13,256	3種類					(株)クボタ	548	4.1
	クリーンセンター 東第二破砕施設	石原町1-102 072(252)0815	破砕	50	H5.6.24 H9.3.31	145	-					(株)クボタ	-	-
	小計			150		13,401							548	4.1
池田市	粗大ごみ 不燃物処理施設	桃園2-3-2 072(751)0501	併用	30	S63.6 H元.9	4,357	3種類					日本鋼管(株)	1,734	39.8
吹田市	破砕選別工場	千里万博公園4-3 06(6877)7515	併用	85	H2.2.1 H4.9.30	14,814	4種類					フジタ・富士工・ 原田建設JV (株)クボタ	7,715	52.1
高槻市	前島クリーンセンター	前島3-8-1 0726(69)1950	併用	75	S53.4.1 S55.6.30	6,720	3種類					日本鋼管(株)	1,231	18.3
守口市	クリーンセンター 破砕設備	寺方錦通4-9-12 06(6991)3935	併用	75	S46.10.28 S47.5.31	4,362	2種類					栗本鉄工(株)	1次破砕後、併設する不燃 物処理施設で2次処理後に 資源化している。	
枚方市	穂谷川清掃工場 粗大ごみ処理施設	田口5-1-1 072(849)0200	併用	75	S54.10.5 S55.3.19	10,148	3種類					(株)クボタ	1,059	10.4
茨木市	環境衛生センター	東野々宮町14-1 072(634)1627	併用	75	S52.10.21 S55.9.31	87	-					新日本製鉄(株)	-	-
八尾市	廃棄物処理センター 粗大ごみ破砕工場	曙町2-11 0729(92)2060	併用	100	S48.2.28 S48.7.31	7,198	2種類					丸紅(株)	1,130	15.7
寝屋川市	寝屋川市 クリーンセンター 破砕施設	寝屋2462-2 072(821)4039	併用	82	H3.12.5 H6.3.22	5,191	4種類					三菱重工業(株)	667	12.8
箕面市	環境クリーンセンター	粟生間谷2898-1 072(729)4280	併用	28.5	H元.7.1 H4.1.31	6,682	4種類					(株)荏原製作所	1,155	17.3
門真市	環境センター 粗大ごみ処理施設	深田町19-5 06(6909)4392	併用	30	S61.12.23 H元.3.31	2,948	4種類					ユニチカ(株)	721	24.5
島本町	清掃工場 粗大ごみ処理施設	尺代490 075(961)7776	併用	6	H元.7.3 H3.3.20	1,373	4種類					ユニチカ(株)	795	57.9

市町村・一部事務組合名	施設名	所在地 (TEL)	処理方式	公称能力 (t/日)	着工及び 竣工 年月日	処理実績 (t/年)	選別数 (機械選別に限る)	運轉管理体制		施設形態		施工会社名	資源化量	資源化率 (%)
								直営	委託	独立 施設	焼却 施設			
忠岡町	忠岡町クリーンセンター 粗大ごみ 破碎処理施設	新浜2-5-46 0724(23)2663	破碎	5	S62.10.1 S63.3.19	450	-					環境装置工業(株)	-	-
熊取町	熊取町環境センター	久保2983-1 0724(52)6200	併用	16	H2.6.26 H4.3.19	1,686	4種類					(株)荏原製作所	465	27.6
岬町	岬町美化センター 破碎機	多奈川谷川1004 0724(95)5090	破碎	5	S59.7.27 S61.3.31	698	-					三井造船(株)	-	-
豊中市伊丹市 クリーンラント (伊丹市分含む)	粗大ごみ処理施設	豊中市原田西町2-1 06(6841)5394	併用	(135) 95	H2.7.17 H4.9.30	(25,919) 17,811	5種類					日立造船(株)	(5,341) 3,752	(20.6) 21.1
泉北環境 整備施設 組合	泉北クリーンセンター 粗大ごみ処理施設	和泉市舞町87 0725(41)2030	併用	40	H11.8.3 H14.11.30	4,723	4種類					(株)タクマ	1,861	39.4
柏羽環境 事業組合	柏羽藤クリーンセンター 粗大ごみ処理施設	柏原市円明町666 0729(76)3333	併用	50	S63.7.1 H4.3.31	5,981	3種類					川崎重工業(株)	1,370	22.9
泉佐野市 尻町清掃 施設組	第2事業所 粗大ごみ処理施設	泉南郡田尻町嘉祥寺 290 0724(64)5211	併用	50	S57.7.5 S58.3.31	5,141	2種類					日立造船(株)	1,277	24.8
東大阪市 清掃施設 組	破碎工場	東大阪市水走4-7-17 0729(62)6021	併用	150	S48.12.15 S50.1.31	7,462	2種類					極東開発(株)	1,429	19.2
	第4工場 破碎設備	東大阪市水走4-6-25 0729(62)6021	破碎	5	S53.7.1 S56.3.31	104	-					日立造船(株)	-	-
	小計			155		7,566							1,429	18.9
岸和田市 貝塚市 清掃施設 組合	清掃工場	貝塚市半田464 0724(27)6153	破碎	75	S43.12.25 S44.7.31	3,116	-					川崎重工業(株)	-	-
南河内 清掃施設 組	第1清掃工場 粗大ごみ 処理施設	富田林市甘南備2345 0721(33)6584	併用	50	S60.8.22 S61.3.31	11,119	2種類					日立造船(株)	532	4.8
	第2清掃工場 粗大ごみ 処理施設	河内長野市日野1564- 3 0721(55)7456	併用	35	H9.8.28 H12.3.31	3,876	5種類					日立造船(株)	373	9.6
	小計			85		14,995							905	6.0
泉南清掃 事務組合	清掃工場	阪南市尾崎町532 0724(84)0581	併用	20	S58.8.30 S61.3.31	2,887	3種類					日本鋼管(株)	866	30.0
豊能郡 環境施設 組合	豊能郡美化センター	豊能郡能勢町山内19- 1 072(737)0201	併用	25	S63.8.12 H元.6.30	1,394	4種類					三井造船(株)	480	34.4
合計 (伊丹市分含む)	29施設			1,833		192,941							40,602	21.0
府合計	29施設			1,793		184,833							39,013	21.1

# 粗大ごみ処理施設位置図



(3)不燃物処理・資源化施設の現況

市町村・一部事務組合名	施設名	所在地 (TEL)	処理能力 (t/日)	着工及び 竣工 年月日	処理実績 (t/年)	資源化量 (t/年)	処理対象 廃棄物	処理内容	運転管理体制		施工会社名
									直営	委託	
守口市	クリーンセンター 不燃物処理資源化施設	寺方錦通4-9-12 06(6991)3935	30	S62.10.8 } S63.3.31	3,283	1,086	資源ごみ 粗大ごみ	破碎処理後のごみを 選別、資源化			(株)栗本鉄工所
八尾市	八尾市立廃棄物処理センター 不燃物処理資源化施設	曙町2-11 0729(92)2060	30	S58.8.8 } S59.2.28	3,148	1,867	資源ごみ	資源ごみの選別 資源化			手塚興産(株)
寝屋川市	寝屋川市クリーンセンター 有価物選別装置	寝屋2462-2 072(821)4039	25	H3.12.5 } H6.3.22	2,806	1,592	資源ごみ	資源ごみの選別 資源化			三菱重工業(株)
河内長野市	資源選別作業所	上原西町2-28 0721(53)9962	10	S57.10.1 } S58.3.31	2,461	2,461	資源ごみ	資源ごみの選別 資源化			中央建設(株)
藤井寺市	不燃物処理資源化施設	小山7-1013-1 0729(39)1111	4	H4.10.3 } H4.12.24	232	232	資源ごみ	資源ごみの選別 資源化			富士機設工業(株)
交野市	資源ごみ選別施設	星田北1-7-5 072(893)8651	4	H4.6.16 } H4.12.28	845	772	資源ごみ	資源ごみの選別 資源化			富士機設工業(株)
忠岡町	忠岡町クリーンセンター	新浜2-5-46 0724(23)2663	1	} S63.3	525	462	資源ごみ	資源ごみの選別 資源化			天盟工作所
豊中市伊丹市 クリーンラント	発泡スチロール減容化 再資源化施設	豊中市原田西町2-1 06(6841)5394	0.4	H4.11.6 } H5.1.14	74	74	発泡スチロール (トレイ等除く)	減容後資源化			(株)仲一工務店 (株)ハナケミカル
泉北環境 整備施設 組	泉北クリーンセンター 粗大ごみ小型選別場	和泉市舞町87 0725(41)2030	25	S54.12.28 } S55.3.31	6,023	5,877	可燃ごみ 不燃ごみ 資源ごみ	資源ごみ等の選別、 資源化			富士機設工業(株)
柏羽環境 事業組合	柏羽藤クリーンセンター 不燃物処理資源化施設	羽曳野市川向27	20	S60.9.20 } S61.3.31	2,021	736	資源ごみ	資源ごみの選別 資源化			(株)タクマ
東大阪都市 清掃施設 組	ペットボトル減容施設	東大阪市水走4-6-25 0729(62)6021	1.5	H9.7.3 } H9.10.31	487	487	ペットボトル	減容圧縮後に資源化			(株)モリタ
泉南清掃 事務組合	サブセンター 不燃物処理資源化施設	阪南市尾崎町532 0724(84)0581	20	H5.6.21 } H6.3.31	2,083	1,558	資源ごみ	資源ごみの選別 資源化			日本鋼管(株)
府合計	12施設		170.9		23,988	17,204					

(注) 枚方市リサイクル作業棟は、資源物モデル地区の廃止に伴い、平成15年3月末で閉鎖したため、一覧表から削除している。



(4)埋立処分地の現況

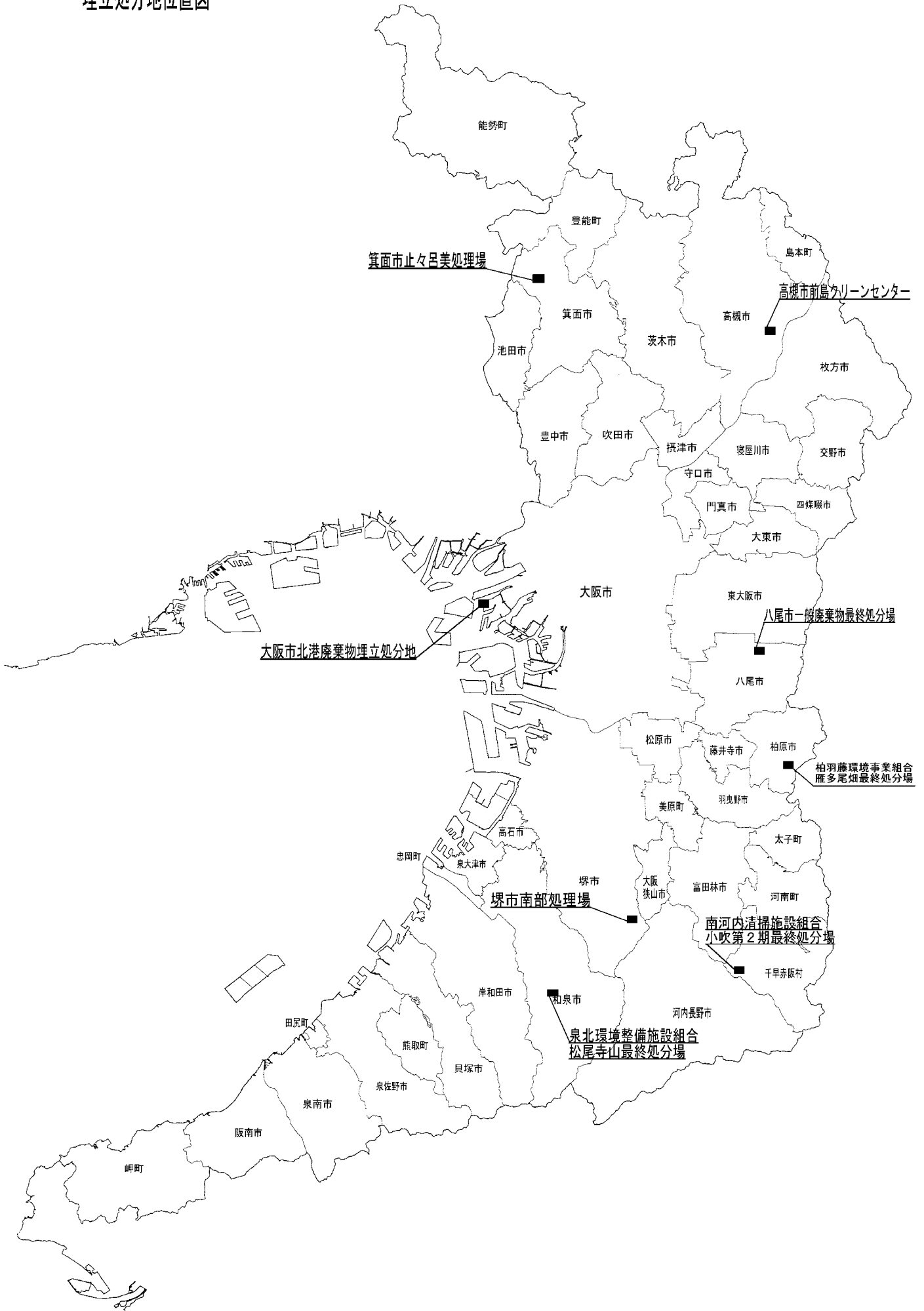
市町村・一部事務組合名	施設名	所在地	土地所有			形式	埋立対象廃棄物	埋立開始及び終了年月	埋立面積(m2)	全体容量(m3)	残余容量(m3)	平成15年度埋立実績(m3)	しゃ水工の有無	排水処理設備	放流先
			自	国	他										
大阪市	北港廃棄物埋立処分地(南地区第1区)	大阪市此花区梅町2丁目地先公有水面				海面	焼却残渣	S60.4 H19.11	731,000	11,690,000	1,364,000	206,000	有	凝沈	大阪湾
堺市	クリーンセンター-南部処理場	堺市畑1344				山間	混合ごみ 直接搬入ごみ 焼却残渣	S63.11 H21.3	82,300	716,300	93,809	23,422	有	生物処理 砂ろ過	下水道
高槻市	前島クリーンセンター	高槻市前島3丁目				平地	焼却残渣	S61.6 H18.5	40,190	230,000	97,760	2,128	有	凝沈・砂ろ過・活性炭吸着・フレート	下水道
八尾市	一般廃棄物最終処分場	八尾市上尾町9丁目36				平地	埋立ごみ、直接搬入ごみ	H8.4 H21.10	12,300	70,000	54,843	2,057	有	生物処理・凝集沈殿処理・消毒処理	楽音寺川
箕面市	止々呂美処理場	箕面市下止々呂美				山間	焼却残渣	S56.4 H23.6	15,347	98,429	29,967	0	無	凝沈・砂ろ過	余野川
泉北環境整備施設組合	松尾寺山最終処分場	和泉市松尾寺町				山間	焼却残渣	H5.6 H26.3	29,388	416,620	168,108	8,586	有	ごみ処理施設に運搬後処理	-
柏羽藤環境事業組合	雁多尾畑最終処分場(新)	柏原市雁多尾畑				山間	選別残渣 焼却残渣	H16.4 H31.3	22,200	265,000	265,000	0	有	生物処理 凝集沈澱・砂ろ過 活性炭吸着	大和川
府合計	6施設(16年度から7施設)		5	0	2				932,725	13,486,349	2,073,487	242,193			

(注) 1.表記の施設は、平成15年3月31日現在、最終処分場として受入れ可能な施設である。

2.土地所有の欄で、自:自己所有、国:国有地、他:その他を表す。

3.しゃ水工の無い施設は、不透水性の地盤により遮水性を確保している。

# 埋立処分地位位置図



(5)リサイクルプラザ

市町村・一部事務組合名	施設名	所在地 (TEL)	処理能力 (t/日)	着工及び 竣工年月日	処理実績 (t/年)	資源化量 (t/年)	主な施設内容	運営管理体制		施工会社名
								直営	委託	
大阪市	鶴見リサイクル選別センター	鶴見区焼野2-11-5 (鶴見工場敷地内)  06(6913)8023	15	H4.12.22 } H5.10.31	1,540	935	分別収集した資源ごみの資源化処理 (選別・加工)を行う施設  鶴見工場  1階ロビー 展示コーナー 2階会議室 講習会等開催			日立造船(株)
堺市	堺市リサイクルプラザ	深井畑山町30-1  072(279)7953	30	H6.7.21 } H7.7.31	6,349	5,306	資源ごみの選別、資源化を行う施設			(株)栗本鉄工所
吹田市	吹田市資源リサイクルセンター (くるくるプラザ)	千里万博公園4-3  06(6877)5300		H2.2.1 } H4.9.30	参考 吹田市破碎選別工場により 資源化		市民工房、展示室、実験室、研究室等 のリサイクル活動の啓発・学習研究等を行う 施設			(株)クボタ他
箕面市	箕面市立リサイクルセンター	粟生間谷2898-1  072(729)0819	10	H4.1.10 } H5.1.20	1,484	1,152	1～2階 選別工場 分別収集された瓶・缶を破碎・選別し、資 源化等の処理を行う施設  3階 市民工房 再生可能な大型ごみを市民に提供し、資 源化を行う施設	工房	選別	(株)荏原製作所
門真市	環境センターリサイクルプラザ	深田町19-5  06(6909)4393	40	H12.10.2 } H14.3.31	3,944	2,515	1～3階 選別工場 分別収集された資源ごみは選別、不燃ご みを破碎し、資源化等の処理を行う施設  4～5階 市民工房 市民工房、展示室、資料室等によるリサ イクル活動の啓発・学習研究等を行う施 設		工房  (NPO)	(株)NKK
府合計	5施設		95		13,317	9,908				



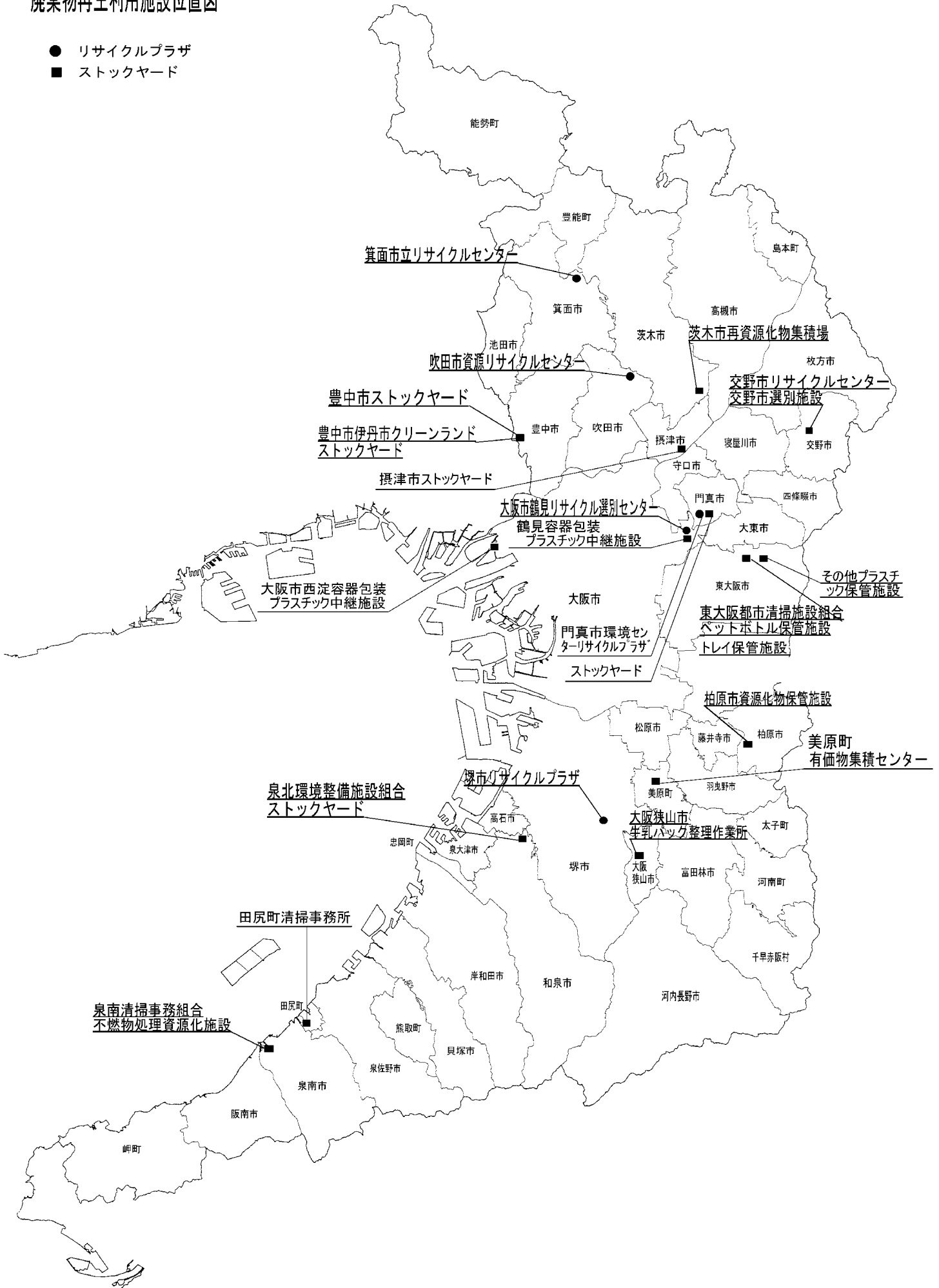
## (6)ストックヤード

市町村・一部事務組合名	施設名	所在地	施設面積(m2)		使用開始年月日	保管量(t/年)	保管対象物						保管分類数	運転管理体制	
			屋内	屋外			紙類	金属類	ガラス類	ペットボトル	プラスチック類	その他		直営	委託
大阪市	西淀容器包装プラスチック中継施設	大阪市西淀川区大和田2-5-68	656	-	H15.10.1	1,065							1		
	鶴見容器包装プラスチック中継施設	大阪市鶴見区焼野2-11-5	670	-	H15.10.1	1,408							1		
豊中市	豊中市ストックヤード	豊中市原田西町2-1	-	565	H5.4.1								6		
茨木市	再資源化物集積場	茨木市東野々宮町14-1	640	-	H10.4.1	2,184							3		
柏原市	柏原市資源化物保管施設	柏原市片山町333-2	51	-	H9.4.1	15							1		
門真市	ストックヤード	門真市深田町19-5		375	H15.12.1	309							1		
摂津市	摂津市ストックヤード	摂津市鳥飼八町2-8-1	645	-	H13.3.6								10		
交野市	交野市資源ごみ選別施設	交野市星田北1-7-5	691	848	H5.1.4	771							3		
	交野市リサイクルセンター	交野市星田北1-7-5	780	2,090	H7.4.1	128							1		
大阪狭山市	牛乳パック整理作業所	大阪狭山市今熊1-540-3	58	-	H7.4.1	14							1		
田尻町	田尻町清掃事務所	田尻町吉見127-1	39	-	H14.4.1								1		
美原町	美原町有価物集積センター	美原町多治井119-1	253	850	H7.4.1	544							5		
豊中市伊丹市	リサイクル物クリーンランド	豊中市原田西町2-1	997	866	H9.10	(5,342) 1,920							3		
泉北環境整備施設組合	ペットボトルストックヤード	高石市取石6-6-132	-	526	H9.10	358							1		
東大阪都市清掃施設組合	トレイ保管施設	東大阪市水走4-6-25	45	-	H12.4	1						白色トレイ	1		
	ペットボトル保管施設	東大阪市水走4-6-25	-	100	H9.10	487							1		
	その他プラスチック保管施設	東大阪市中石切町7-2738	-	150	H13.10	120							1		
泉南清掃事務組合	不燃物処理資源化施設・リサイクル倉庫	阪南市尾崎町532	84	220	H9.4.1	1,558							4		
府合計	18施設		5,609	6,590		(14,304) 10,882									

(注)豊中市伊丹市クリーンランドで、カッコ書きは両市分を表し、外出し書きは豊中市分を表す。

# 廃棄物再生利用施設位置図

- リサイクルプラザ
- ストックヤード



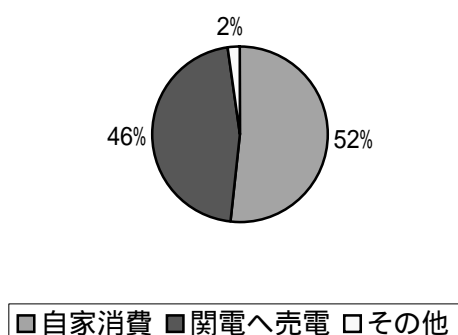
## 7 ごみ処理施設の余熱利用

ごみ焼却施設の排熱を、発電や暖房・給湯に利用することにより、ごみ処理のランニングコストの低減を図るとともに、熱供給による施設周辺住民とのコミュニティ作りにも役立てるなどエネルギーの有効利用を行っている。

平成16年3月末現在での府内ごみ焼却施設における余熱による発電状況については、表2-8に示すとおり23施設ある。このうち、大阪市の港・南港・大正・住之江・鶴見・西淀・八尾・舞洲・平野工場、堺市、吹田市、高槻市、茨木市、豊中市伊丹市クリーンランド、泉北環境施設整備組合の17施設(15工場)は電力会社に売電しており、平成15年度の年間売電電力量は約45万MWHで、標準世帯の年間電力使用量を4千KWHとすると、約111,900世帯分に相当する。

図2-6にごみ焼却余熱による発電利用状況を示す。自家消費が499千MWHで全体の52%を占め、次いで関西電力への売電が448千MWHで46%、下水処理施設への送電等が20WHとなっている。

図2-6 ごみ焼却余熱による発電利用状況



また、余熱による周辺地域への温水及び蒸気供給状況については、表2-9に示すとおり16施設(13工場)ある。その供給状況は、大阪市の森之宮工場が公団住宅等に、大阪市の舞洲工場がスラッジセンターに、大阪市の西淀・住之江・八尾工場、高槻市、豊中市伊丹市クリーンランド、泉北環境整備施設組合、柏羽藤環境事業組合、泉南清掃事務組合が温水プールに、大阪市の西淀工場、堺市の南工場、岸和田市貝塚市清掃施設組合が老人センター等に給湯又は蒸気を供給している。

表2 - 8 ごみ焼却余熱による発電状況

施設名	処理能力	設置年度	余熱利用等の施設の概要	利用状況	
大阪市港工場	300t × 2基	S52	タービン発電機出力 2,750kw × 1基	自家消費 17,567 MWH	関電へ売電 2,642 MWH
大阪市南港工場	300t × 2基	S52	タービン発電機出力 3,000kw × 1基	自家消費 15,747 MWH	関電へ売電 753 MWH
大阪市大正工場	300t × 2基	S55	タービン発電機出力 3,000kw × 1基	自家消費 18,270 MWH	関電へ売電 3,586 MWH
大阪市住之江工場	300t × 2基	S63	タービン発電機出力 11,000kw × 1基	自家消費 24,986 MWH	関電へ売電 32,156 MWH 下水へ送電 6,268 MWH
大阪市鶴見工場	300t × 2基	H元	タービン発電機出力 12,000kw × 1基	自家消費 25,483 MWH	関電へ売電 46,964 MWH 緑地へ送電 10,436 MWH
大阪市西淀工場	300t × 2基	H6	タービン発電機出力 14,500kw × 1基	自家消費 26,022 MWH	関電へ売電 58,150 MWH
大阪市八尾工場	300t × 2基	H6	タービン発電機出力 14,500kw × 1基	自家消費 28,816 MWH	関電へ売電 27,039 MWH し尿処理場へ送電 3,777 MWH
大阪市舞洲工場	450t × 2基	H13	タービン発電機出力 32,000kw × 1基	自家消費 52,746 MWH	関電へ売電 88,251 MWH
大阪市平野工場	450t × 2基	H14	タービン発電機出力 27,400kw × 1基	自家消費 50,960 MWH	関電へ売電 78,096 MWH
堺市クリーンセンター 東第二工場	230t × 2基	H8	タービン発電機出力 12,400kw × 1基 4,100kw × 1基	自家消費 32,634 MWH	関電へ売電 53,802 MWH
吹田市北工場 第2工場	150t × 3基	S56	タービン発電機出力 3,000kw × 1基	自家消費 15,291 MWH	関電へ売電 5,454 MWH
高槻市前島クリーンセンター 第二工場	180t × 2基	H7	タービン発電機出力 4,950kw × 1基	自家消費 26,749 MWH	関電へ売電 7,243 MWH
守口市クリーンセンター 第4号炉	142t × 1基	S62	タービン発電機出力 800kw × 1基	自家消費 3,209 MWH	
枚方市穂谷川清掃工場 第3プラント	200t × 1基	S62	タービン発電機出力 1,500kw × 1基	自家消費 10,070 MWH	
茨木市環境衛生センター	150t × 2基	H7	タービン発電機出力 5,000kw × 1基	自家消費 42,339 MWH	
	150t × 1基	H10	タービン発電機出力 5,000kw × 1基	関電へ売電 8,561 MWH	
箕面市環境クリーンセンター	135t × 2基	H3	タービン発電機出力 1,750kw × 1基	自家消費 7,066 MWH	
豊中市伊丹市クリーンプラント ごみ焼却施設	225t × 3基	S50	タービン発電機出力 2,000kw × 1基	自家消費 28,879 MWH	
	195t × 1基	H6	タービン発電機出力 5,000kw × 1基	関電へ売電 13,914 MWH	
泉北環境施設整備組合 泉北クリーンセンター	150t × 2基	H14	タービン発電機出力 9,300kw × 1基	自家消費 39,264 MWH	関電へ売電 21,134 MWH
柏羽藤環境事業組合 クリーンセンター	150t × 3基	H3	タービン発電機出力 1,800kw × 1基	自家消費 12,890 MWH	
東大阪都市清掃施設 組合第4工場	300t × 2基	S55	タービン発電機出力 3,500kw × 1基	自家消費 15,316 MWH	
南河内清掃施設組合 第1清掃工場	150t × 2基	S60	タービン発電機出力 960kw × 1基	自家消費 4,803 MWH	
計	タービン発電機出力 H16.3月末現在 181,210 kw			自家消費 499,107 MWH	関電へ売電 447,745 MWH
				その他 20,481 MWH	
				計 967,333 MWH	

(注) 利用状況欄の数値は年間発電電力量。

表2 - 9 ごみ焼却余熱による周辺地域への温水及び蒸気供給状況

施設名	処理能力	設置年度	余熱利用等の施設の概要	利用状況
大阪市西淀工場	300t/24h × 2基	H6	廃熱ボイラー 62.0t/h × 2基	温水プール、福祉施設へ 供給
大阪市森之宮工場	300t/24h × 3基	S43	廃熱ボイラー 22.9t/h × 3基	下水処理場、交通局、 公団住宅等へ供給
大阪市住之江工場	300t/24h × 2基	S63	廃熱ボイラー 44.95t/h × 2基	温水プール等へ供給
大阪市八尾工場	300t/24h × 2基	H6	廃熱ボイラー 60.0t/h × 2基	温水プールへ供給
大阪市舞洲工場	450t/24h × 2基	H13	廃熱ボイラー 75.0t/h × 2基	スラッジセンターへ供給
堺市クリーンセンター 南工場	150t/24h × 3基	S47	温水発生器 3t/h × 2基 2t/h × 1基	福祉施設へ供給
堺市クリーンセンター 東第一工場	150t/24h × 2基	S52	蒸気発生器 20t/h × 2基	民間へ売却
高槻市前島クリーンセンター 第二工場	180t/24h × 2基	H7	廃熱ボイラー 33.7t/h × 2基	温水プールへ供給
豊中市伊丹市クリーンランド 清掃工場	195t/24h × 1基	H6	廃熱ボイラー	温水プールへ供給
泉北環境整備施設組合 泉北クリーンセンター	150t/24h × 1基	H2	廃熱ボイラー	温水プールへ供給 (H9から)
柏羽藤環境事業組合 クリーンセンター	150t/24h × 3基	H3	廃熱ボイラー 25t/h × 3基	温水プールへ供給 (H10から)
岸和田市貝塚市清掃 施設組合 清掃工場	150t/24h × 4基	S57 H元 H3 H4	温水発生器 1.7t/h × 1基 温水発生器 1.5t/h × 1基 温水発生器 1.5t/h × 1基 温水発生器 1.5t/h × 1基	付近民家へ供給
泉南清掃事務組合 清掃工場	95t/24h × 2基	H元	廃熱ボイラー 6.3t/h × 2基	温水プールへ供給

## 8 ダイオキシン類濃度測定結果

### (1) 排ガス中のダイオキシン類

平成15年度の排ガス中のダイオキシン類(コプラナーPCBを含む。)の測定結果を表2-10に示す。平均値は0.15 ng-TEQ/Nm<sup>3</sup>、最大値は1.1 ng-TEQ/Nm<sup>3</sup>であった。

また、排ガスからのダイオキシン類の排出量の推移を図2-7に示す。平成15年度の排出量は、平成9年度と比べると95%以上減少しており、環境省の目標であるダイオキシン類9割削減を達成している。

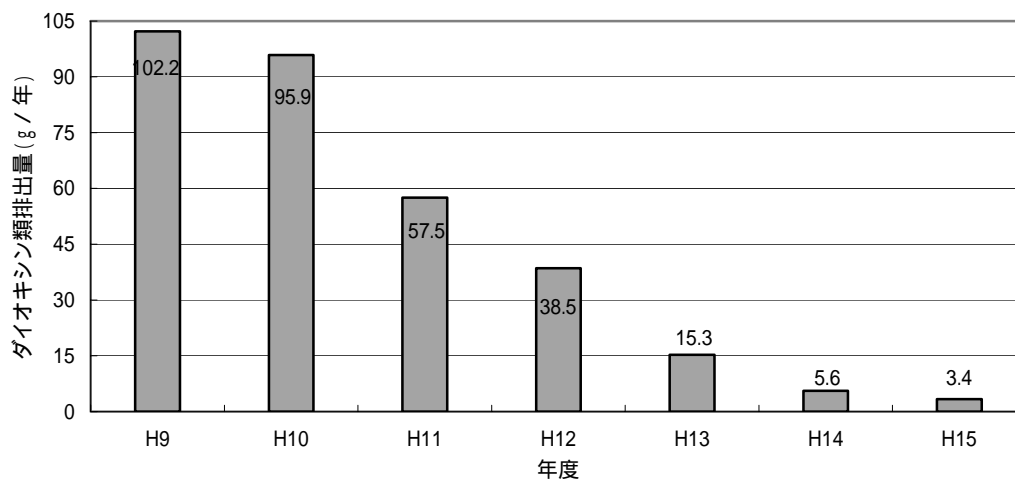
表2-10 排ガス中のダイオキシン類濃度 単位：ng-TEQ/Nm<sup>3</sup>

測定数	平均値	中央値	最小～最大
83	0.15	0.041	0～1.1

(注) 1年間に複数回測定した施設もあるが、最新のデータを記載している。

なお、平均値については、小数第3位を切り上げている。

図2-7 排ガスからのダイオキシン類排出量



(注1) 平成11年度まではコプラナーPCBは含まないが、平成12年度以降はコプラナーPCBを含む。

(注2) 平成14年12月よりダイオキシン類の排出基準が強化され、既存焼却施設からの排ガスは、基本的に1 ng-TEQ/g以下に定められている。

## (2) 燃え殻、ばいじん中のダイオキシン類

平成15年度の燃え殻、ばいじん中のダイオキシン類の測定結果を表2-11に示す。燃え殻(焼却灰・主灰)について、ダイオキシン類濃度の平均値は0.11 ng-TEQ/g、最大値は0.98 ng-TEQ/gであった。

また、ばいじん(飛灰)については、平均値は1.97 ng-TEQ/g、最大値は9.9 ng-TEQ/gであった。なお、ばいじんに関しては排出基準値を遵守するため、薬剤の使用やセメント固化等の処理をして搬出しているが、燃え殻については、未処理のまま搬出している施設が多い。

表2-11 燃え殻、ばいじん中のダイオキシン類濃度 単位: ng-TEQ/g

項目	測定数	平均値	中央値	最小～最大
燃え殻	71	0.11	0.03	0.0000017～0.98
ばいじん	47	1.97	1.3	0～9.9

(注1) 平均値については、小数第3位を切り上げている。

(注2) 最小値の0 ng-TEQ/gについては、検出されなかったことを示す。

## (3) 排水中のダイオキシン類濃度

平成15年度の排水中ダイオキシン類の測定結果を表2-12に示す。平均値は1.08 pg-TEQ/リットル、最大値は5.9 pg-TEQ/リットルであった。

焼却施設では、処理工程で発生した排水を処理して、炉内噴霧等に再利用するクローズドシステムを採用しているか、または下水道へ直接放流している施設が多いため、河川等への放流は少なくなっている。

表2-12 排水中のダイオキシン類濃度 単位: pg-TEQ/リットル

測定数	平均値	中央値	最小～最大
23	1.08	0.40	0～5.9

(注1) 平均値については、小数第3位を切り上げている。

(注2) 最小値の0 ng-TEQ/gについては、検出されなかったことを示す。